

木材ニューズレター

(財)日本木材総合情報センター
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(16年11月分)

1. 調査実施期間 平成16年 10月20日 ~ 11月10日
2. 調査実施方法
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、FAXによりアンケート調査票を送受することにより実施した。
11月分の回答企業数は38社、回収率は32.5%である。
3. 判断指数の算出方法
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = {(「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合)} ÷ 2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight.D.I.

		16/11月	12月	17/1月
仕入動向	国産材	3.2	3.2	9.7
	外材	7.1	14.3	10.0
販売動向	国産材	1.6	10.9	10.9
	外材	8.8	8.8	13.2
在庫動向	国産材	1.7	13.3	13.3
	外材	5.7	15.7	20.0

仕入状況判断は、国産材が11月にややプラスになった他は、先行き不需要期に向うため、マイナス基調となっている。
販売状況判断、在庫状況判断ともマイナス基調である。

(2) 価格動向

表-2 価格 Weight.D.I.

品目	16/11月	12月	17/1月
スギ正角(グリーン)	1.9	5.8	7.7
スギ正角(KD)	4.0	2.0	2.0
ヒノキ正角	1.9	1.9	3.8
ヒノキ土台角	4.0	0.0	0.0
米ツガ正角(現地挽)	4.5	4.5	2.3
米ツガ防腐土台角	2.5	2.5	2.5
米ツガ割物(現地挽)	2.5	2.5	5.3
米マツ平角	5.0	5.0	0.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	11.9	2.5	2.4
ホワイトウッド集成管柱	14.3	11.9	14.3
レッドウッド集成平角	0.0	2.6	2.6
型枠合板(国産)	8.3	2.8	2.8
型枠合板(輸入)	8.3	2.8	5.6
針葉樹合板	2.8	2.8	2.8

国産材ではスギKD材、ヒノキ土台角を除きほぼマイナス。
外材では米ツガ割物(現地挽)と北洋アカマツタルキ(現地挽)がプラス基調である。
ホワイトウッド集成管柱は輸入製品の供給増の影響でマイナス幅が大きい。レッドウッド集成平角も先行ややマイナスになっている。

合板は、型枠、針葉樹とも、ほぼマイナス基調である。

<参考>木材製品の荷動き・価格先行動向調査

(数値は回答に対する割合)

1. 荷動き

単位: %

品目		16/11月	12月	17/1月	
仕入動向	国産材	増加	6.5	3.2	0.0
		やや増加	16.1	6.5	3.2
		横ばい	58.1	71.0	77.4
		やや減少	16.1	19.4	16.1
		減少	3.2	0.0	3.2
	外材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	17.1	11.4	8.6
		横ばい	60.0	54.3	65.7
		やや減少	14.3	28.6	22.9
		減少	8.6	5.7	2.9
販売動向	国産材	増加	3.1	0.0	0.0
		やや増加	15.6	6.3	3.1
		横ばい	56.3	65.6	71.9
		やや減少	25.0	28.1	25.0
		減少	0.0	0.0	0.0
	外材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	11.8	14.7	2.9
		横ばい	61.8	55.9	67.6
		やや減少	23.5	26.5	29.4
		減少	2.9	2.9	0.0
在庫動向	国産材	増加	6.7	3.3	3.3
		やや増加	6.7	0.0	0.0
		横ばい	66.7	63.3	66.7
		やや減少	16.7	33.3	26.7
		減少	3.3	0.0	3.3
	外材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	17.1	5.7	2.9
		横ばい	62.9	62.9	60.0
		やや減少	11.4	25.7	31.4
		減少	8.6	5.7	5.7

2. 価格動向

品目		16/11月	12月	17/1月
スギ正角 (グリーン材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	3.8	0.0	0.0
	横ばい	88.5	88.5	84.6
	やや下落	7.7	11.5	15.4
	下落	0.0	0.0	0.0
スギ正角 (KD材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	8.0	4.0	4.0
	横ばい	92.0	96.0	96.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ正角 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	3.8	0.0	3.8
	横ばい	96.2	96.2	84.6
	やや下落	0.0	3.8	11.5
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ土台角 12.0×12.0cm ×4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	8.0	0.0	4.0
	横ばい	92.0	100.0	92.0
	やや下落	0.0	0.0	4.0
	下落	0.0	0.0	0.0

品目		16/11月	12月	17/1月
米ツガ正角 (現地挽) 9.0×9.0cm 10.5×10.5cm ×3~4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	90.9	90.9	90.9
	やや下落	9.1	9.1	9.1
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ防腐 土台角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	95.0	95.0	95.0
	やや下落	5.0	5.0	5.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ割物 (現地挽)	上昇	5.0	5.0	5.3
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	90.0	90.0	94.7
	やや下落	5.0	5.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米マツ平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	90.0	90.0	100.0
	やや下落	10.0	10.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
北洋アカマツ タルキ (現地挽)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	23.8	5.0	4.8
	横ばい	76.2	95.0	95.2
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ホワイトウッド 集成管柱 (5層国内産)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	4.8	0.0	0.0
	横ばい	61.9	76.2	76.2
	やや下落	33.3	23.8	19.0
	下落	0.0	0.0	4.8
レッドウッド 集成平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	100.0	94.7	94.7
	やや下落	0.0	5.3	5.3
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (国産品)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	83.3	94.4	94.4
	やや下落	16.7	5.6	5.6
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (輸入品)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	5.6	0.0
	横ばい	83.3	83.3	88.9
	やや下落	16.7	11.1	11.1
	下落	0.0	0.0	0.0
針葉樹 構造用合板	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	11.1	11.1	0.0
	横ばい	72.2	83.3	94.4
	やや下落	16.7	5.6	5.6
	下落	0.0	0.0	0.0

<モニターからのコメント>

インドネシアは10月15日を以って、製材品の輸出規制。
中国では内陸部の運賃が上昇傾向。増値税還付率問題で輸出品がコスト高。(東京:問屋)

相場は八合目から頂上、あとは下降あるのみ。来月は各材種とも乱戦となろう。(東京:問屋)

11月までは価格、販売とも横ばいでしたが、これからは下降することはあっても、当分値上げや売り上げ上昇は見込めません。(東京:問屋)

米マツ丸太は国内大手港湾製材のK D小角値下げ等で製材環境は益々悪化。丸太の需要は一段と落ち込んだ。(東京:問屋)

現地(カナダ)において色物(ヒバ、スプルース)丸太の在庫がほとんどない状態が続いている。しかし、国内はあわてていない。(東京:問屋)

今月に入り、荷動きが悪い。(東海:問屋)

7~10月プレカット工場が好調な割りに国産材の動きが悪い。ホワイトウッドの下落がこのまま使用材料の変化をもたらすか?。(東海:問屋)

ヒノキ構造材の動き鈍る。ヒノキ間伐材の動きは良好。ヒノキ羽柄材も動き良好。(東海:仲買小売)

秋需本番の割りに迫力がなく、先の見通しが立たない。今後も突出した物(売上)がなく、平々凡々とした商いが続くと思われる。(東京:問屋)

来年の仕事が見えてこない。問屋さん等も不安だといっている。そのためか合板等は弱気である。(東京:問屋)

木材、合板とも価格の安定感が出てきた。(東海:仲買小売)

現在、仕入・価格は一進一退の状態。とにかく材料がもっと動いて欲しい。今後北陸の水害、新潟の地震の影響があるのが心配される。(東京:仲買小売)

フロア材がまた値上がり模様。(東京:仲買小売)